

# 合併後初の県スキー大会で 松尾中が男子総合優勝飾る

第55回県中学校スキー大会で市内の選手が大活躍



女子ジャイアントスラロームで優勝した工藤菜々子選手(田山)。1本目にラップを奪いそのまま逃げ切りました

第55回県中学校スキー大会は1月13日から16日まで、安比高原スキー場、田山クロスカントリーコース、矢神シャントウエの3会場で行われ、各種目で熱戦が展開されました。市内からは51人がエントリー。4種目で栄冠に輝いたほか、男子総合では、松尾中が3年連続となる総合優勝を果たしました。各種目で3位以内に入賞した選手と記録(1位のみ)は次のとおりです。

- ◆男子Vスラローム①小山田翔(松尾) 1分39秒39(49秒44)
- ◆女子Vジャンプ①工藤菜々子(田山) 2分2秒95(59秒10、1分3秒85)③新里尚子(西根)
- ◆クロスカントリー
- ◆男子Vリレー(5×4) 1・2走クラシカル、3・4走フリー②松尾中(落安陵、畠山慎吾、吉田剛、高橋涼)③スベシャルジャンプ(ミデアムヒル)K点55④小林潤志郎(松尾) 161・3点(45・51)⑤最長不倒、43②畑中優祐(松尾)③三浦将喜(田山)
- ◆コンバインド
- ◆小林潤志郎(松尾)(ジャンプ①183・4点、クロスカントリー①15分22秒)②三浦将喜(田山)③畑中優祐(松尾)
- ◆総合
- ◆男子①松尾中88点



スペシャルジャンプとコンバインドの2冠に輝いた小林潤志郎選手(松尾)の飛躍



クロスカントリー男子リレーで準優勝した松尾中。3走吉田剛選手(右)から4走高橋涼選手へリレー

# 得意のクロカンで 全試合優勝を狙う



「1人でも多く抜いて順位を上げようと思ったが、まさか優勝できるとは...」。昨年12月24、25日に北海道名寄市で行われた今季のコンバインド競技国内開幕戦「第24回全日本コンバインド大会」成年組で、前半のジャンプ15位から後半のクロスカントリーで14人抜きを演じ、2分18秒差を逆転して見事優勝を果たした。スキーを始めたのは小学校2年。1992年アルペリル五輪での三ヶ田礼一選手の活躍を見て、中学校2年からコンバインド競技を始めた。クロスカントリーには絶対の自信があり「ジャンプで10番以内なら優勝は射撃圈内。よいジャンプを2本揃えて今シーズンはずべての大会で優勝を狙いたい」と抱負を語った。将来は「大好きなスキーにかかわる仕事がしたい」と保健体育の教員を目指している。「スキーの楽しさ、素晴らしさを子どもたちに伝えたい」と後進の育成にも意欲を燃やす。

## 永井 陽一さん

●ながい・よういち 田山中学校、盛岡南高校、明治大学卒業後、現在は日本体育大学の科目等履修生。全国大会優勝は、高校3年生のときの宮様スキー大会国際競技会少年組に続き今回が2回目。昨年の岩手りんどう国体では選手宣誓の大役を務めたほか、弟の秀昭・健弘選手とともに同競技3兄弟同時入賞を果たした。24歳。身長170cm、体重62kg。血液型A型。石名坂下タ地区。

## みんなの作品

～柏台小～



3年 田村 太一くん



「不思議なくつをはいた絵」



2年 宇夫方 愛さん



「やさしいワニ」



5年 小林 諭果さん



「ランプ」

## 広報クイズ No.5 2月2日号の問題

## 県中学校スキー 大会で男子総合 優勝は何中学?

正解者の中から抽選で3人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どしどしご応募ください。  
◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。  
◎応募期限 2月17日(金) 消印有効  
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」  
★はがき ☎028-7192(住所不要) ★ファクス ☎75-0469  
★メール somuka@city.hachimantai.lg.jp  
\*メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。  
◎第4回の正解 「5カ所」 ◎応募者数 21人 ◎正解者数 21人  
◎当選者 大坊恵子さん(平舘)、松尾秀也さん(松尾)、川又洋子さん(矢神)